

# 聖霊降臨後最終主日 (2021年11月21日)

※礼拝中に起立の部分がありますが、お体の悪い方はご無理をなさらず、着席のままで結構です。

前奏  
讃美歌 “起きよエルサレム” —137—(1, 2 節)  
懺悔 式文1ページ

詩編交読 詩編 93 編  
主こそ王。威厳を衣とし、力を衣とし、身に帯びられる。

世界は固く据えられ、決して揺らぐことはない。

み座はいにしえより固く据えられ、

あなたはとしえの昔から座しておられます。

主よ、潮は高鳴り、潮は声をあげる。

潮はうち寄せ、響きわたる。

大水のとどろく声よりも力強く海に砕け散る波。

さらに力強く、高くなります主。

主よ、あなたの定めは確かであり、

日の続く限り、あなたの神殿に尊厳はふさわしい。

グロリア・パトリ 式文 3 ページ  
キリエ 式文 4 ページ  
グロリア・イン・エクセルシス 式文 6 ページ

## 主日の祈り

全能・永遠の神様。あなたは愛する御子に油を注ぎ、永遠の王なる大祭司とされました。罪のゆえに分かたれた地上の民を、御子イエス・キリストの愛の支配で一つにしてください。  
あなたと聖霊とともにただ独りの神、永遠の支配者、御子、主イエス・キリストによって祈ります。アーメン

聖書朗読 ヨハネによる福音書 18:33~37 (新約 205 頁)

信仰告白 使徒信条 式文11ページ

説教 『真理に属する者は皆、私の声を聞く』 北澤忠蔵師

献金・奉献唱 式文13ページ

教会の祈り 吉田岩雄兄

主の祈り 式文 21 ページ

祝福

讃美歌 “ひかりかがやく” —479—(1, 3 節)

後奏 ☆初めて教会へいらした方々、ようこそおいでくださいました。教会員一同心から歓迎いたします。共に神様に心を向けることができ感謝します

そこでピラトが、「それでは、やはり王なのか」と言うと、イエスはお答えになった。「わたしが王だとは、あなたが言っていることです。わたしは真理について証しをするために生まれ、そのためにこの世に来た。真理に属する人は皆、わたしの声を聞く。」  
(ヨハネ 18:37)

日本ルーテル教団 飯能ルーテル教会  
教職 李正雨牧師

〒357-0033 埼玉県飯能市八幡町 20-9

電話/Fax 042-972-5774

教会メール(役員会へ)	<a href="mailto:nrkhanno1517@gmail.com">nrkhanno1517@gmail.com</a>		
Facebook	<a href="http://www.facebook.com/飯能ルーテル教会">www.facebook.com/飯能ルーテル教会</a>		
HP	<a href="https://kirakira2020.jp/">https://kirakira2020.jp/</a>	牧師メール	<a href="mailto:ljwman94@gmail.com">ljwman94@gmail.com</a>